

図書館だより

2018年 7月1日発行

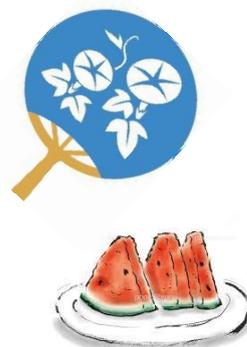
目次

- P 1. 2 … <学びの館>児童館に行ってみよう
- P 3. 4 … 夏を読む <児童書特集>
- P 5 … 図書館人気行事をのぞいてみよう



迷路園児の
声弾む
美峰

ひまわりの



第191号

坂戸市立図書館

学びの館 児童館に行ってみよう

その2
越谷市

今回は越谷市の『天文と物理』『生物と環境』をテーマにした児童館 2ヶ所を紹介します。ここでは、体験を通して学ぶことができる子ども科学館の機能を持ち合わせています。

児童館 コスモス

児童館の機能と

天文学と物理をテーマにした子ども科学館

- ・越谷市千間台東 2-9 ☎048-978-1515
- ・東武伊勢崎線せんげんだい駅東口下車徒歩 12分

★ コスモス号



コスモス号に乗りながら宇宙の問題にチャレンジしてみよう！



★ 天球儀

球の中は星座や赤道が書かれ、ぐるぐると回っていました。

★ ゆれる窓口

階段を上っていくと、自分の目が変わったのかな？と あら不思議、四角い格子が片方ずつ見ると、何と逆回り…。



★ いろいろ電線



★ 電磁カタパルト



★ 超伝導物質を作る原料



★ 弦のない琴



手をかざすと音がなります。





児童館 ヒマワリ

児童館の機能と
生物と環境をテーマにした子ども科学館
 ・越谷市蒲生旭町 11-35 ☎048-986-3715
 ・東武伊勢崎線蒲生駅東口下車徒歩 10分

本格的なバイオテクノロジー体験ができる国内有数の素晴らしい「科学館」です。

生物

玄関を入ると、そこには水槽が。ここにはミニ水族館があり、越谷の川に生息している魚類が集められている。

越谷の野鳥・小動物を集めたコーナー



人類

自分の体の「目のはたらき」「耳のはたらき」「成長の記録」「脳のしくみとはたらき」など模型を見ながら学ぶことが出来る。



光合成

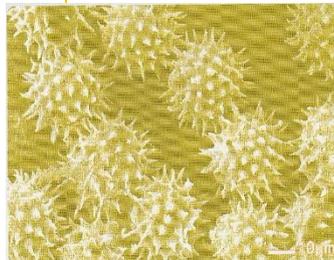


水気耕栽培

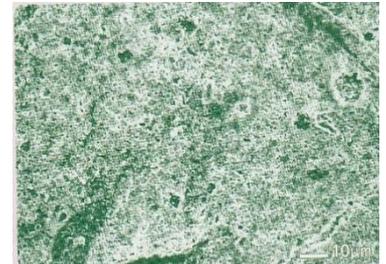


水気耕栽培されているトマトは、赤い実をたくさんつけていた。真っ赤なトマトは収穫された後、来園者とジャム作りを体験している。

ミクロの世界



ヒマワリの花粉
表面にたくさんのとげがあります。



タマゴの殻
小さな穴がたくさんあります。

電子顕微鏡で見ると、ヒマワリの花粉やタマゴの殻など、とても面白い形ですね。

大きなお城のような建物、そして都市に調和した建物、案内された大型児童センター内は、目をみはるばかりであった。

理科系離れている子どもたちが、色々な体験を通して、遊びながら科学教育が楽しめると思った。さらに、両館とも2・3階の体験型の施設には、常に専門職の先生が指導できる体制など感心した。夏休みに一日見学しても十分楽しめそうです。ぜひ、お出かけ下さい。

夏を読む

季節を楽しむ おすすめ本
シリーズ 春夏秋冬 <夏編>

<児童書特集>

暑～い夏休み！ 遊んだあとは涼しい部屋でのんびり読書！



なつのえほん



みずまき

木葉井 悦子 / 作・絵 講談社
水がほとばしる…。
すべての「いのち」が輝きだすこの「庭」に誰もが思わずひきこまれてしまう。



なつのいちにち

はた こうしろう / 作 偕成社
あついあつい夏の日。クワガタのいる山をめざしてぼくは走った。まっ白な日ざし、青い草のにおい…



めっきらもっきらどおんどん

長谷川 摂子 / 作
ふりや なな / 画 福音館書店
かんだがお宮にある大きな木の根っこの穴から落ちて訪れた国は、何ともへんてこな世界でした…。



ゆうれいとすいか

くろだ かおる / 作, せな けいこ / 絵 ひかりのくに
暑い暑い夏はよく冷えたスイカに限る。人間が冷やしたそのスイカを幽霊は食べてしまうと…。



わにわにのおでかけ

小風 さち / 文,
山口 マオ / 絵 福音館書店
わにわには家の外を歩くたくさんの足音を聞き、みんなのあとをついていく。“すりすりづづづ”と這い進みながらいくとそこは…。

夏に読んでほしい小説



キツネ山の夏休み

富安 陽子 / 著 あかね書房
108 ぴきの伝説のキツネたちに守られている稲荷山の町。その町ですごした弥の夏は、光と風と不思議でいっぱい…。夏の輝きを描いたファンタジー。



キジムナーKids

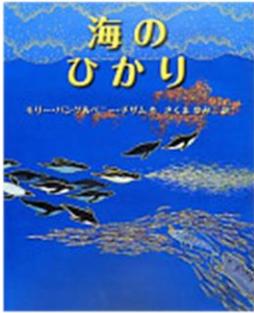
上原 正三 / 著 現代書館
出会い、友情、冒険、好奇心、別れそして、希望。沖縄の戦中戦後を生きた子供たちの飢えと逞しさを描いた自伝小説。





<えほん> 海のひかり

モリー・バング／作 ペニー・チザム／作 さくまゆ
みこ／訳 評論社



わたしは太陽。海のいきもの、陸のいきものと同じように、わたしの光でいきている。さあ、ぐるぐるめぐる命のエネルギーを、海のなかへ探しにいこう！

ぼうけん図鑑

ホールアース自然学校／監修 PHP 研究所



自然の中を歩こう
キャンプをしよう
自然を感じよう
危険にそなえよう。
自然の中で活動するとき
に知っておきたい知恵
や技術を紹介。

カブトムシ VS.クワガタムシ強いのはどっち！

森のファイターたちは、どうやって生まれたのか
本郷 義人／著 講談社

どっちが強い？ 昔もいまも、子どもたちが抱きつづけてきた疑問にズバリ答える本。雑木林で繰り広げられる大迫力バトルを実況中継する。



ザリガニ 観察ブック

小田 英智／構成・文 大塚 高雄／写真
偕成社

北海道をのぞいた各地に生息する。その誕生から成長の様子、えさのとり方、脱皮などを豊富な写真を用いて解説します。採集方法、飼育方法も掲載。



宇宙のふしぎ 科学のおはなし

松井 孝典／監修 PHP 研究所



星座が形を変えるって本当？ 地球みたいな星はほかにもあるの？ オーロラはどうしてできるの？ 宇宙について気になる疑問を、わかりやすく解説します。

<えほん> 眠れなくなる宇宙といのちのはなし

佐藤 勝彦／作 長崎 訓子／絵 講談社



宇宙に生き物はいないの？ 宇宙人にはどうしたら出会えるの？ いのちはどうやって生まれたの？ 「かぐや姫」から宇宙生命探査の最先端までをやさしく描く。

絶景ビジュアル図鑑

理科が楽しくなる大自然のふしぎ

神奈川県立生命の星 地球博物館／監修 学研プラス

火山とふんか、オーロラのしくみ、潮の満ち引き、サンゴ礁の世界…。大地から宇宙、水、生き物まで、大自然のふしぎを解き明かします。



調べ学習ナビ・理科編

テーマの見つけ方からまとめ方まで

山本 紫苑／著 調べ学習ナビ
編集室／著 小野 糸子／イラスト
理論社

何をどう調べるのか、どうまとめるのかまでステップに沿ってナビゲート。



図書館人気行事をのぞいてみよう

ちいさい子のおはなし会

対象：0～2歳児と

その保護者

開催：毎月第3木曜日



10:00 おはなし会が始まる前に、わらべうたあそび研修会が始まります。先輩のボランティアさんの指導のもと、わらべうたあそびを繰り返して覚えます。それぞれが1人で、赤ちゃんに教えることができるように！今日のおはなし会では、どんなわらべうたあそびを披露できるのでしょうか？



10:30 おはなし会のプログラムを決めます。

絵本・紙芝居・わらべうたあそび…。赤ちゃんが飽きずに楽しめるように、時間内に終わるようになど、ボランティアさん同士で意見を出し合って決めています。

プログラムを決めているうちに、おはなし会に参加してくれる親子が集まってきます。

11:00 いよいよ、おはなし会の始まりです。

くまさん、うさぎさん、たぬきさんなどの人形のお友達も遊びに来てくれています。みんなではじまりのうたを歌って始めます。

☆おはなし会の一部をご紹介します

- ・紙芝居「にらめっこしましょあっぷっぷ！」
登場人物になりきって読みます。みんな真剣にきいています。
- ・絵本「ペンギんたいそう」
ペンギんさんと一緒に、体を動かす赤ちゃんもいます。赤ちゃんに人気の絵本です。
- ・わらべうたあそび「ゆすらんかすらん」
テンポを速くしたり、遅くしたりしながら繰り返します。わらべうたあそび研修会での内容をさっそく活用します。



11:20 おはなし会の終わりの時間です。みんなおわりのうたを歌っておしまいにします。また遊びに来てね！

終わったあとは、絵本を読んだり、参加者同士おはなしをしたり…。のんびり過ごしてもらう時間としています。

